

第 5 回 研 究 大 会

主 催：大阪経済大学

大会準備委員長：小谷 融

大会事務局長：加藤 千雄

大会プログラム

(1) 自由論題報告 (I)

コメンテータ：柴 健次 (関西大学)

第一報告：加藤 久明 (大阪経済大学)

「人材派遣に係る契約のオンバランス化」

第二報告：記虎 優子 (大阪成蹊短期大学)

「企業の情報開示拡大化の理論的基礎：アカウンタビリティ概念の拡張可能性を中心に」

第三報告：坂上 学 (大阪市立大学)

「XBRLによる電子開示システムの拡張」

(2) 統一論題 「四半期決算の意義と問題点」 司会：小谷 融 (大阪経済大学)

基 調 報 告：川北 博 (静岡県立大学)

パネリスト：川本 哲也 (株式会社大阪証券取引所自主規制本部上場担当執行役員)

村上 朝昭 (コスモ証券株式会社社長)

山添 清昭 (中央青山監査法人大阪事務所公認会計士)

高山 功一 (関西電力株式会社経理室計画グループマネージャー)

(3) 自由論題報告 (II)

コメンテータ：奥村 雅史 (早稲田大学)

第四報告：田澤 宗裕 (名古屋市立大学大学院)

「発生項目の質、財務特性とキャッシュ・フロー予測の分析」

第五報告：須田 一幸 (神戸大学)・竹原 均 (筑波大学)

「DCFモデルと残余利益モデルの比較：株価説明力と超過リターンの獲得」

(4) 自由論題報告 (III)

コメンテータ：吉田 和生 (名古屋市立大学)

第六報告：太田 浩司 (武蔵大学)

「市場の期待利益の代理変数として何を用いるべきか？

— I/B/E/S、四季報、経営者予想の比較 —」

第七報告：川島 健司 (一橋大学大学院)

「減損損失の戻し入れをめぐる企業の論理」